

科目名	図画工作				担当	吉澤 俊		
形態	演習	単位数	1	開講時期	1年前期	実務経験	小中高特 教諭経験有	
必修	卒業：必修 保育士：必修				ナンバリング	Y3701	DPとの関連	3
授業概要	作品制作をとおしてさまざまな表現内容や造形素材を経験し、表現の楽しさを知ること 自らの表現力を向上させる。同時に基礎的知識と技術を習得する。造形素材は、可能な限り 保育現場で役立つものを使用する。							
到達目標 学習成果	1、与えられた表現内容に自らの感性と思考で主体的に対応できる 2、保育現場で活用するための造形表現に関する基礎的な知識・技術を理解し習得する 3、グループワークに積極的に参加し、協力して表現できる							
授業計画	回	内容						
	1	授業ガイダンス	「表現」の意味について再考する(グループワーク)					
	2	造形表現の基礎① 線	ドローイングを通して幼児の線表現について学ぶ					
	3	造形表現の基礎② 色彩	色彩の基礎 大画面による色あそび(グループワーク)					
	4	造形表現の基礎③ 素材	様々な素材の活用について					
	5	造形表現の基礎③ 発達段階	発達段階に応じたさまざまな造形表現					
	6	グループワーク基礎①	大壁面制作① (グループワーク)					
	7	グループワーク基礎②	大壁面制作② (グループワーク)					
	8	グループワーク基礎③	大壁面制作③ (グループワーク)					
	9	場・空間を活かした表現①	行事を彩る① (グループワーク)					
	10	場・空間を活かした表現②	行事を彩る② (グループワーク)					
	11	場・空間を活かした表現③	行事を彩る③ (グループワーク)					
	12	現場で使える教材制作①	世界にひとつだけの服づくり①					
	13	現場で使える教材制作②	世界にひとつだけの服づくり②					
	14	現場で使える発信技術①	ドキュメンテーション(グループワーク)					
15	現場で使える発信技術②・まとめ	プレゼンテーション まとめ						
評価基準	1、保育現場で活用するための造形表現に関する基礎的な知識・技能を理解し習得できたか 2、与えられた表現内容に自らの感性と思考で主体的に対応できたか 3、グループワークに積極的に参加し、協力して表現できたか							
評価方法	授業態度 60% その他 40% (作品)							
フィードバック 方法	作品等は評価後に返却する							
アクティブ ラーニング	制作、グループワーク、ドキュメンテーション							
材料費	画材セット購入費約 4,000 円、材料費 1,000 円 (造形表現指導法の材料費も含む) 画材セットは他の授業でも使用する。また、卒業後も使用できる。							
教科書	随時資料を配布							
参考書	随時資料を配布							
履修条件	表現方法にこだわらず広く美術に興味関心を持つように心がける							
授業外学習	美術鑑賞の機会を作ること、可能であれば「日曜美術館」などのテレビ番組も利用して知 識を得ておくこと							
オフィスアワー	学生支援課の掲示板に掲示する							